

長生 福祉

Vol. 148 2025年9月号



社会福祉法人長生村社会福祉協議会

〒299-4345

千葉県長生郡長生村本郷1-77

(長生村総合福祉センター内)

TEL 0475-32-3391 FAX 0475-32-6377

HP <http://www.nagaiki-shakyo.jp>



社協の活動をSNSで発信中！



Facebook



Instagram



X

2025夏休み 福祉体験ボランティア



7月29日(火)・31日(木)・8月1日(金)「小学5・6年生対象2025夏休みボランティア体験」を福祉センターにて開催しました。

初めての試みでしたが、3日間で10人が参加してくれました。

ふれあい事業でレクリエーションの手伝いや高齢者の話し相手をしてもらいました。

ながいきMURA座談会の活動状況

「いくつになっても長生村で安心して今の生活を続けていくためには今、私に何ができるのか」を議題として、ながいきMURA座談会を開催しています。

「千羽鶴に平和への想いをこめて、村の中学生に託すプロジェクト」

去年は限られた人数のみの関わりでしたが、今回はボランティアセンターに登録している介護予防教室のサポーターや民生児童委員などにも呼びかけ、多くの方がこのプロジェクトに携わりました。

7月10日(木)、八積小学校6年生と千羽鶴の糸通し作業を行いました。児童がひとつひとつ丁寧に鶴を繋げ、それをプロジェクトメンバーが束ね、色鮮やかな千羽鶴を完成することができました。今年は全部で6,000羽を広島へ届けました。

多世代が協力してひとつのことに取り組むことが、長生村の未来につながっていく！また一步、輪をひろげることができました。



▲八積小学校・千羽鶴糸通しの様子



▲まきの木苑・千羽鶴を折る様子

「想いをつなげる本棚プロジェクト」



交流センター
1階ロビーにあります！

▲想いをつなげる本棚

“小さな本棚からつながる新しいコミュニティのたち”の取り組みとして企画・運営している「想いをつなげる本棚」プロジェクト。2月から寄贈本を募り、4月1日から交流センター1階ロビーに手作りの本棚を設置しています。

今まで555冊の寄贈本が集まり、想いのこもったメッセージとともに、必要な方へ届いています。本棚には想いをつづることができる自由記入のノートを置いています。ぜひご活用ください。

「地域見守りサポーター」を知っていますか？

八積地区と高根地区が発端となり、地域の高齢者や児童の登下校の見守りをする「地域見守りサポーター」が活動しています。

あなたも犬の散歩などのついでに見守りサポーターとして活動してみませんか？興味のある方は、お問い合わせください。



▲地域見守りサポーターの活動の様子

開催します

「The SKY is the Limit ～一松海岸で星を観る会～」

11月22日(土)夕方から夜にかけて、星の観察会を開催します。このイベントは、長生村の良さを再発見し大切にしていけることを目的として、ながいきMURA座談会が企画しました。

当日は文化会館に集合してプラネタリウムを鑑賞後、一松海岸へ移動し、ガイドによる夜空の星を観察する流れとなっています。星のクイズや天体望遠鏡も用意しています。ぜひ親子で参加しませんか？

行 程

午後4時30分	文化会館集合
午後4時45分	プラネタリウム鑑賞
午後5時15分	専用車で一松海岸へ移動
	夜空の星の観察会
午後7時15分	専用車で文化会館へ移動
午後7時30分	文化会館解散
※荒天時11月29日(土)に延期	

対象者 小学生以上 ※小中学生は要保護者同伴

定 員 25人(先着順)

申込み 10月1日(水)～11月10日(月)
※電話にてお申し込みください。



ちょうせい子ども祭り協力者募集!!

ながいきMURA座談会では、「子ども達との交流を通して村全体を活性化しよう」と子ども祭りに参加しています。

今年もおしるこ、フランクフルトの販売、プリンセスバッグ作り、ボッチャの体験コーナーを予定しています。短時間のお手伝いでも構いません。一緒に子ども達の笑顔にふれてみませんか？詳細はお問い合わせください。



子ども祭り

日 時 10月26日(日)
午前8時30分～午後4時

場 所 交流センター



▲昨年の様子

心配ごと相談

相談員が日常生活上の相談に応じます。日常の困りごとや悩みごととはひとりで抱え込まずに、相談ください。相談は無料で受け付けています。(要予約)
※予約の際、担当者が相談内容をお聞きします。ご了承ください。

生活福祉資金貸付制度のご案内

千葉県社会福祉協議会から委託を受け「生活福祉資金貸付制度」のご相談・受付を行っています。

生活福祉資金貸付とは、低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯に対して、資金の貸付と民生委員及び社会福祉協議会が必要な相談支援を行うことで、その世帯の経済的な自立と生活の安定を図ることを目的とする貸付制度です。

詳しくは、ご相談ください。

※この制度は貸付制度であり、借受世帯は契約に基づいて返済する義務があります。
また、資金の貸付にあたり、審査を行います。

※他制度優先となります。

資金の種類

福祉資金・教育支援資金・不動産担保型生活資金・総合支援資金

「日常生活自立支援事業」の生活支援員を募集しています

日常生活自立支援事業とは

高齢者や障がいのある方などの「福祉サービス利用」や「日常的な金銭管理」のお手伝いをする事業です。利用者の見守りや、金融機関での生活費の払出し等を行います。

- ・要件 20歳以上心身ともに健康な方
- ・活動時間 平日の月1～4回程度、1回あたり1時間～2時間
- ・賃金 1時間1,100円、交通費は別途支給

※千葉県社会福祉協議会にて一定の研修を受講していただきます。

ボランティア募集

外出支援サービス事業

高齢者や障がいのある方の無料送迎を行います。

◆内容

村内公共施設（役場、農協、郵便局、駅）、長生郡市内の病院への送迎用車両（公用車）の運転及び利用者の補助

◆活動日時

毎週月～金（土日祝日を除く）
午前9時～午後4時（終了時間は変更があります）

◆要件

送迎運転手は概ね75歳以下

高齢者ふれあい事業

レクリエーション、体操、外出等を通して高齢者の体力支援や生活機能の向上を図ります。

◆内容

送迎用車両（公用車）の運転・送迎時の介助、昼食・レクリエーションや外出時など事業中のお手伝い

◆活動日時

毎週月～金（土日祝日を除く）
午前9時～午後2時（終了時間は変更があります）

◆要件

送迎運転手は概ね75歳以下

活

動

紹

介

長生村悠悠クラブ

(長生村老人クラブ連合会)



▲ペタンク大会の様子

ペタンク大会

6月2日(月)、長生村悠悠クラブペタンク大会を保健センター隣のゲートボール場にて開催しました。今年は11チームが参加しました。

大会当日は晴天に恵まれ、大会に参加した会員の皆さんはボールを投げると「上手い!」「もっといけ!」と声が上がリ盛り上がりしました。見事優勝を飾ったのが信友友梅会、準優勝が金田Bチーム、3位が宮成宝寿会でした。

長生村赤十字奉仕団

一日赤十字

7月1日(火)、一日赤十字を福祉センターにて開催しました。

日本赤十字社千葉県支部より講師2名を招き、車いす講習会を行いました。講習では車いすの種類や構造、基本操作、移乗等について学びました。その後、外で車いすの実技を行いました。実際に車いすを押すと想像以上に力が必要で大変でした。

参加者からは今後、車いすを使用する際に今日学んだ体験を活かしたいという感想がありました。



▲車いす体験の様子

ながいき手帳 第5版を作成しました

令和4年12月から配布している「ながいき手帳」の改訂版を作成しました。村の施設や医療機関などで入手することができますのでご活用ください。

「ながいき手帳」は、高齢者やお困りごとを抱えている人が、日常生活の中でちょっとした手助けが必要になったときに役立つ情報をまとめたものです。

配布場所

- ・役場庁舎正面玄関
- ・保健センター
- ・尼ヶ台総合公園管理事務所
- ・長生郵便局
- ・駅コミュニティセンター
- ・福祉センター入口
- ・文化会館
- ・一松郵便局
- ・村内の医療機関
- ・福祉課窓口
- ・交流センター
- ・JA長生高根支所
- ・調剤薬局





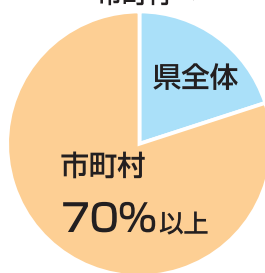
令和7年度 赤い羽根共同募金へのご協力をお願い

赤い羽根共同募金は、地域の高齢者や障がいのある人、子どもたちなどに対する様々な地域福祉活動を支える「じぶんの町を良くするしくみ」です。

共同募金の特徴は、皆さまから寄せられた募金が、募金をした県や市町村の福祉の推進など「じぶんの町をよくするために使われる」ことです。

ご協力いただいた募金の約7割が地元市町村に配分され、残り約3割は高齢者施設や障がい者施設などへ広域的に助成されます。

助成額の70%以上は
市町村へ



令和6年度は、皆さまの温かいご協力により一般募金1,960,770円が集まりました。これにより、令和7年度地域助成として千葉県共同募金会より1,605,600円が長生村社会福祉協議会に配分され地域福祉事業に活かされています。

配分事業の内容は下記のとおりになります。



赤い羽根共同募金配分金事業

助成額 1,605,600円

ふれあい事業

65才以上のひとり暮らし高齢者、日中ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯の方を対象に孤独感の解消と、人とのふれあいを目的として、福祉センター集會室において行われている事業です。

1,352,600円



ボランティア支援事業

ボランティアセンターに登録しているボランティアへの助成を行う事業です。

200,000円

法外援護事業

不幸にして災害に見舞われた住民等に対し、見舞金を贈呈する事業です。

53,000円



赤い羽根共同募金

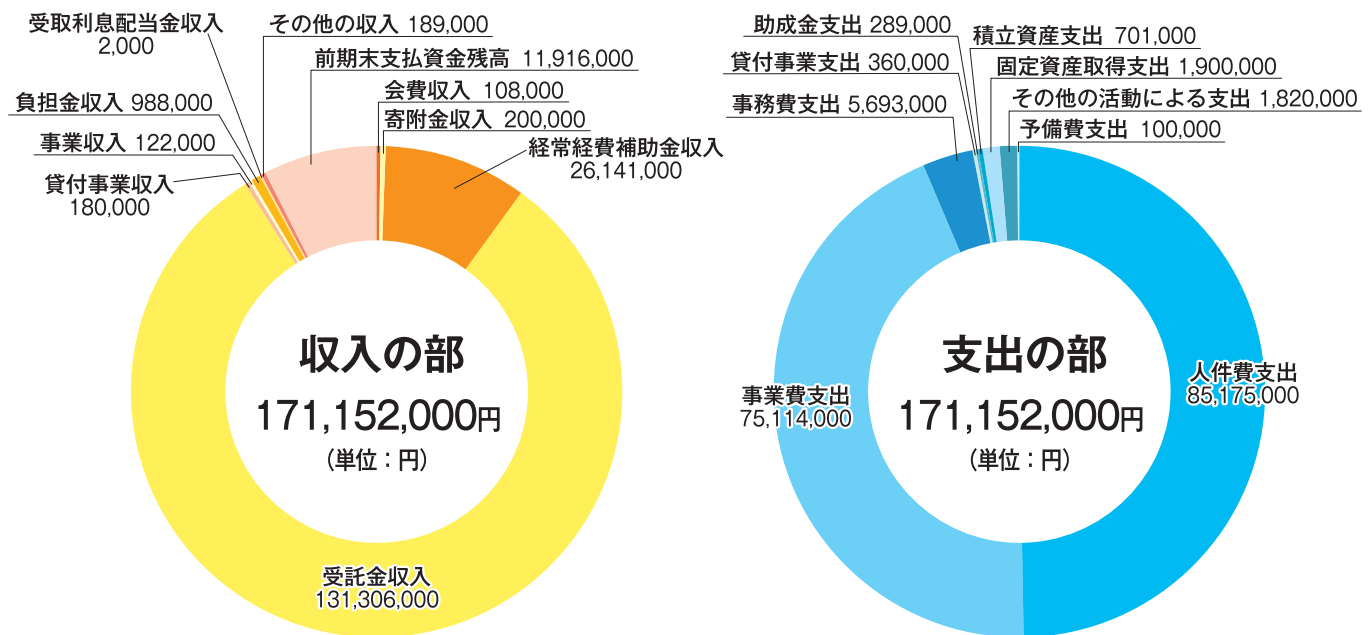


千葉県共同募金会長生村支会 TEL 0475-32-3391 / WEB <https://akaihane-chiba.jp/>

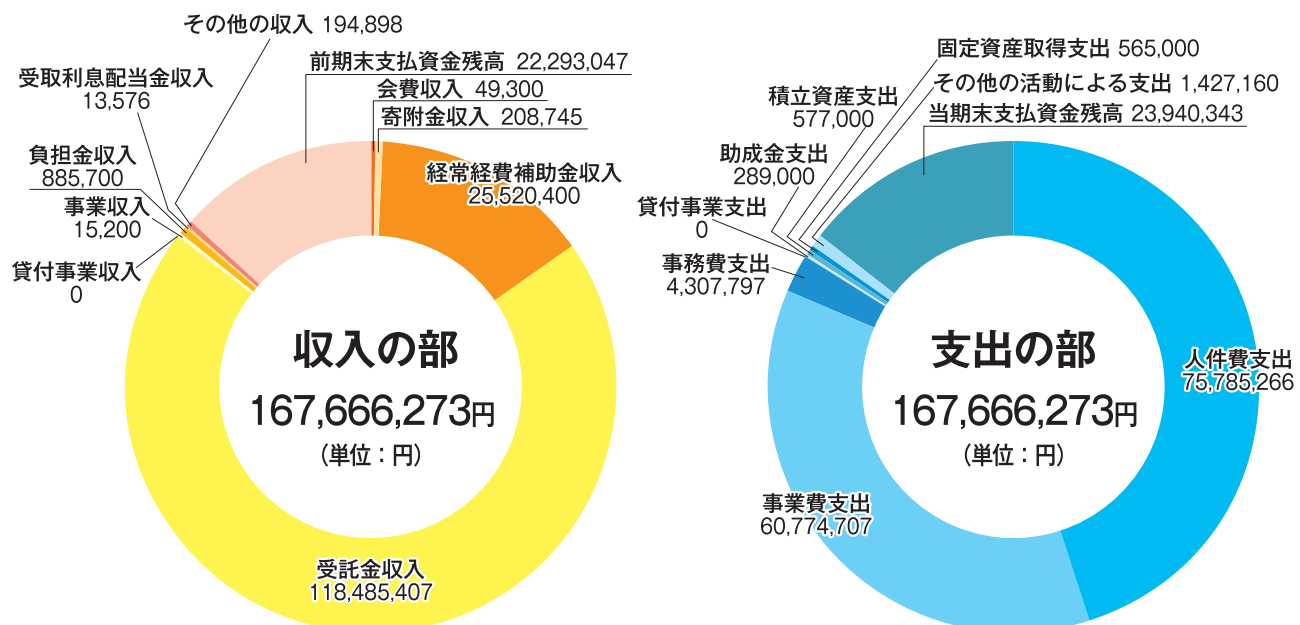
令和7年度 長生村社会福祉協議会 社会福祉事業計画書

目標 地域福祉活動の拠点として、誰もが安心して暮らすことができる「福祉のまちづくり」の実現を目指し、様々な社会資源を活用して、自治会や専門職、並びに行政等、多くの人々との協働を通じて、地域の多様な福祉ニーズに応えられるよう、地域特性を踏まえた柔軟な事業の展開に努めます。

令和7年度 資金収支予算



令和6年度 資金収支決算



長生村シルバー人材センター 会員募集!



簡易な大工仕事
塗装

村内在住、健康で働く意欲のある概ね60歳以上の方ならどなたでも入会できます。

シルバー人材センターでは、様々なお仕事があります



草刈・草取
屋内外の清掃



公共施設の管理



障子・網戸
の張替



植木剪定・伐採
枝葉処分



自分に合った働き方で
元気に活躍できます
一緒にお仕事しませんか?



入会される方は、入会金500円・年会費500円・傷害保険料2,000円の合計3,000円が必要となります。

植木剪定講習会

長生村シルバー人材センター主催による初心者向けの植木剪定講習会を開催します。

日時

10月12日(日) 午前9時～正午
※雨天等の場合は中止します。

場所

長生村入山津地先(一般民家を予定)

定員

20人(応募者多数の場合は抽選となります)
※受講決定者には、受講案内書を送付します。

※作業のできる服装でお越しください。また、道具(ヘルメット、作業用手袋、剪定ハサミ、ヘッジトリマー等)をお持ちの方はご持参ください。

受講要件

村内在住の原則60歳以上の方

参加費

無料

申込方法

電話でお申し込みください。



チエブクロー

シルバー人材センターマスコットキャラクター「知恵袋」と「ふくろう」を合わせたキャラクターです。経験豊富な高齢者の知恵が集まるシルバー人材センターということをこの2つのモチーフで表しています。

問い合わせ・仕事の依頼については

住所 長生村本郷5366-1
長生村尼ヶ台総合公園管理事務所内
長生村シルバー人材センター
電話 32-6400

皆様の暖かなご支援、まことに感謝申し上げます

寄附のお礼(敬称略)

令和7年3月7日～8月19日

◆27,000円 ボランティアポイントを寄附された方